

令和4年度 事業報告概要

就労継続支援B型事業所 ワークランド歌棄（定員40名）

1、施設利用状況等

定員40名に対して、年度当初38名の利用あり、途中他事業所変更1名で37名がB型事業所を利用しました。延べ利用者数8,606名。月平均33.7名の利用者となり、前年度月平均より3.2名の減少となっています。これは利用者の減員と、新型コロナの感染予防で欠勤者が出た事、通院、入院、病気等欠勤者も多かったことがあげられます。工賃総額、10,562,986円で、月額平均23,900円となり昨年度より1,000円程増額致しました。畜産作業の素牛の出荷数が多く、平均単価も高く推移しましたが、農産事業の長芋の不作により販売が低調であったこと、クリーニング事業、レストラン事業の低調によるものです。利用者年齢は20歳から83歳までと幅広く、65歳以上の方が15名と高齢化しています。実施機関は道内21市町村となっています。

2、施設整備事業等

畜産係で、薬剤散布機、ブームスプレーヤーを中古購入しています。クリーニング係で大型プレス機の故障により、新機を購入いたしました。事務用で記録入力用パソコンの購入と、コピー機の入替購入を行いました。

3、施設内・外研修等

施設外研修は「人権セミナー」「虐待防止研修」等のWeb研修に参加し、職員の資質向上、利用者様の生活向上に努めました。

4、各種委員会等

苦情解決・虐待防止委員会を歌棄慈光園と合同で開催し、速やかに解決処理を行いました。感染予防委員会を定期的に開催し、感染症予防の対策を行っています。利用者自治会はコロナ感染予防の為、回数を減らして開催しました。

5、地域における公益的活動等

地域貢献の活動としてハロウィン南瓜の栽培を委託され、潮路小学校児童、地域ボランティアと共に収穫まで行いました。冬季間の通勤で利用者の安全確保、事故防止を考慮し、全利用者の送迎を実施し、事故、怪我等はありませんでした。